

令和元年度第2回大崎市入札・契約制度監視会議 議事概要

1 開催日時，場所

- (1) 日 時 令和元年12月5日(木)午後2時00分から午後4時30分まで
- (2) 場 所 大崎市役所東庁舎5階大会議室

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学部 教授)
- 佐々木 敬太 (司法書士)
- 須 田 和 博 (国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所契約事務管理官)

3 報告事項

- (1) 令和元年度入札・契約事務の検討試行状況について
- (2) 新・担い手3法について

4 審議事項

- (1) 令和元年度(上半期分)建設関連業務の抽出案件について

5件の建設関連業務の概要及び入札経過について説明。

- ①測量第011号 大崎市古川清滝字沼田頭等2単位区域外測量業務
- ②土業第051号 平成30年度 田尻地域山王川第1号隧道調査・概略設計業務
- ③土業第001号 令和元年度 鹿島台地域福芦地内排水路測量設計業務
- ④建業第005号 古川中学校屋内運動場大規模改造工事監理業務
- ⑤地質第002号 大崎市役所本庁舎建設事業地質調査業務

<主な意見>

- ・数社が同様に下回り失格している業務があることから，設計書にわかりにくいところ，勘違いしやすいところがないか，仕様書の示し方を検討すべき。
- ・積算基準が公表されていない業務は，応札者により積算内容にバラツキがある。業務に必要な積算人数は示し，間接経費で競争させるなど検討すべき。
- ・契約後に変更にて増額している業務があり，増額の要因の検証が必要と思われることから，契約状況一覧表には，変更理由を記載すべき。

以上，審議案件について，適切な入札，契約の執行状況であることを審議結果とする。

- (2) 業者アンケートの実施について

拡大試行した総合評価落札方式の入札について，対象業者へのアンケート実施方法と設問内容について説明。

<主な意見>

- ・試行した複数の工事に対して回答できる設問にすべき。

- ・負担と思われるそれぞれの項目の負担の度合いがわかる設問とすべき。

(3) 業者の応札状況，年間受注額等の公表について

業者ごとの年間受注状況公表の実施について説明。

<主な意見>

公表の目的が談合防止であるので，入札結果を一覧にし，見やすいものが好ましい。